

至誠・致知・鍛錬

甲斐市立双葉中学校 学校に校り、 村 第14号 5日発行

「朝顔の花が咲く」朝顔の花は、朝の光を受けて咲くのではない。朝の光に当たる前に、夜の冷気と闇に包まれる時間が不 可欠なのだという。人生の花を見事に咲かせるために、苦難を乗り越え、ひたむきに、真剣に生きていきたい。







「授業参観・学年PTA総会」
2/5(月)に、授業参観及び1、2学年PTA総会を行いました。また、1年生~3年生の授業参観期間として、2/5(月)~7(水)の3日間実施しました。本年度締めくくりの参観日に、たくさんの保護者の方々にご来校いただきました。ありがとうございました。大人に向かって急激に成長する時期であり、心と体のバランスがとりにくい時期でもあります。また、悩み苦しみ乗り越えることで、一段と成長できる時期でもあります。引き続き、わたしたち大人も、その姿を温かく見守りながら支援していきたいと思います。











「**社会を明るくする運動」発表会**2/6 (火)に玉穂生涯学習館で、「社とためで、「させた。会会では、ませた。のとする運動」作文発表会が行わいい。のとする運動」作文発表会が行わいた。のともなが発表しません。のともなが発表しました。のとうがは、ました。のとうである・からないというでは、なのでは、ないます。 ていきたいと思います。









「アドバンスティーチャー」の指導 アドバンスティーチャーの 山中先生に 来校していただき、若手教職員の 青柳先生、中澤先生の研修指導をしていた 青柳先生、





「入学生・保護者のための学校説明会」

2/9(金)に、「平成30年度入学生・ 保護者のための学校説明会」を開催しました。 入学予定者146名の児童と、その保護者のみなさんに参加していただきました。 当日は、1年生の告唱による歌ノビアがまました。

生徒会による学校紹介のスライドで始ま

りました。 希望で満ちあふれた児童のみなさんの顔を 見るにつけ、双葉中において、この子たちの 成長を輝かしいのもにしなければという使命

感が湧いてきました。 安心して楽しく過ごすことのできる中学校として、双葉中教育を進めていきたいと思います。そして、双葉中学校に通ってよかったと思える3年間を築き上げていきたいと思い ます。



「H30年度山梨県教育指導重点」

2/15(木)に、山梨県総合教育センターにおいて、山梨県教育委員会から「H30年度山梨県教育指導重点」の説明会がありました。来年度は、以下の重点目標により、県内の中学校において教育が 進められていきます。

- 生徒の英語力の向上を図る。 学力向上への取組や生徒指導等の成果や課題を共有し、共通の課題の改善に向けた小中連携教育を
- 推進する。 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、校内研究に取り組むとともに、「やまなしスタンダード」に基づいた授業実践を進めることで授業の質的向上に努め、確かな学力の育成を図る。 「家庭学習実践事例集」を参考に、教師間で家庭学習への取り組ませ方について共通理解を図った
- うえで全校体制で実践し、家庭学習の定着を促進する。 体育・保健体育科において、基礎的な運動能力の育成を図るとともに、体育的行事等の特別活動や 休み時間、部活動等、学校教育活動を相互に関連させながら実践し、体力の向上に努める。 「食」「安全」「心身の健康の保持増進」に関する指導を相互に関連させながら実践し、健康教育の
- 展」「メエ」。 層の充実を図る。 いじめに関する情報を共有し、いじめを許さない集団づくりに努める。 いじめに関する情報を共有し、いじめを許さない集団づくりに努める。

- 不登校生徒が生じない環境づくりに努め、再登校や将来の社会的自立を果たせるよう、組織的・計 画的に支援する。
- 1 特別支援教育に関する専門性の向上を目指すとともに、特別な教育支援の必要な子供の「個別の教育支援計画」を作成・活用し、特別支援教育の充実に努める。 1 地域と連携した危機管理マニュアルの見直し等安全管理体制に万全を期し、子供たちが安心して生活できる環境づくりに努める。

表彰等

社会を明るくする運動作文コンテスト 感謝状 2年

県ソフトテニス連盟 優秀選手 3年

小中学生新聞感想文コンクール 入選 1年

県小中学校体育連盟 功績賞 3年

県剣道連盟 優秀選手 3年

「千一厶双葉中」

教職員42名 生徒454名 保護者422名が

「チーム双葉中」として取り組んでいます。

学校住所: **〒**400-0106 甲斐市岩森1337

FAX: 0551-28-5689 電 話: 0551-28-2019

ホームページ http://www.city-kai.ed.jp/fchu/ も併せてご覧ください。